

千葉県知事 森田 健作 様

生活協同組合コープみらい
理事長 新井 ちとせ

ちばSSKプロジェクト等に関する取り組みの年間計画書

2020年2月28日

生協名	生活協同組合コープみらい	
所在地	本部 〒336-8523 埼玉県さいたま市南区根岸1丁目5番5号 千葉県本部 〒260-0027 千葉県千葉市中央区新田町36-15 千葉テックビル4F	
代表者名	新井 ちとせ	
担当窓口	千葉県本部 参加とネットワーク推進部	
組織・事業概要	設立年月日	2013年3月21日
	出資金	665.9億円
	組合員数	347.0万人 (千葉エリア85.6万人)
	事業高	3,909.3億円 (千葉エリア940.7億円)
	職員数	13,521人 (正規職員+パート職員)

* 数値は2019年3月20日現在

生活協同組合コープみらいは、コープデリ宅配・店舗・福祉などの事業と、地域の方々との協働で進めている組合員活動を通して、「高齢者の見守り」をはじめとする「ちばSSKプロジェクト」の取り組みに協力します。

また、進行管理について、千葉県生活協同組合連合会と連携協力して取り組みます。なお、実施エリアは千葉県全域となります。

I 高齢者の見守り

- ・ 高齢者の日常生活支援として、宅配事業では満65歳以上の方がいる世帯での配達手数料の割引や、離れて暮らす家族へのお届け確認メールサービスの提供、夕食宅配の提供等を行います。
- ・ 店舗事業では、高齢化が進み買い物が困難な地域において、移動店舗を展開します。
- ・ 福祉事業では、住み慣れた場所で自分らしく暮らせるように、在宅での介護サービスの提供を中心に取り組みます。
- ・ 県内の全市町村と締結している高齢者の見守り協定に基づき、コープデリ宅配・店舗・福祉事業の中で異変を発見した際に、市町村や警察等へ通報します。

- ・ 各自治体が開催する高齢者の見守りに関する会議に参加します。

II 「ちばSSKプロジェクト」の普及啓発

- ・ 「ちばSSKプロジェクト」の施策を周知するために、情報誌「ちばインフォメーション」（県内35万部発行）等の広報媒体の中で「ちばSSKプロジェクト」について紹介します。

III 認知症対策

- ・ 職員や組合員、地域の方を対象に、認知症サポーター養成研修を実施します。

IV 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

- ・ 組合員と地域の方が気軽に参加できる“地域に開かれた笑顔あふれる居場所”「みらいひろば」を県内各地で開催し、高齢者も含め多世代間の交流を進めます。
- ・ 組合員と地域の方のグループ活動を応援する「地域クラブ」の制度を通して、高齢者の生きがい、健康、仲間づくりを応援します。
- ・ 出前授業（食育・環境・防災減災）をシニアクラブなどにて高齢者向けに実施します。
- ・ 自治体の進める「生活支援体制整備事業」への貢献を目的に、一層・二層の協議体への参加、地域包括ケアシステムにおける地域コミュニティへの参画や社会福祉協議会との協働を進めます。

V 高齢者の安心・安全

- ・ 千葉県くらし安全推進課と連携し、情報誌「ちばインフォメーション」に高齢者の消費者被害防止、交通事故対策について啓発記事を掲載します。

VI 高齢者の雇用

- ・ 定年退職したのち、引き続き生協等で勤務を希望する方の再雇用を行います。

以上